



作品名 歩く眼
Walking eyes

作者 設楽 知昭 SHITARA Tomoaki

寸法 152.5(縦)×98.5(横) cm

展示場所 中央図書館

■作家歴

1955北海道生まれ

愛知県立芸術大学大学院卒業

石田財団(芸術奨励賞)

現在 愛知県立芸術大学助教授

■コメント

私たちは見るために生まれて来たといってもよいと思います。あっちこっちを移動し、一生の間、色々なものを見るために。それは、ただ見たいからというしかありません。見るために樹上から降りた好奇心の強いサルが私たち、という怒り出したり不安になったりする人もいるかもしれません。

でも、私にはそう考えることが神様でも動物でもないヒトの存在として、自然に思えます。

「歩く眼」という作品は、私たちの棲む世界と、この眼との間にスクリーンのように存在します。ですから、この作品は、世界を映してもいるし、また、私自身の視覚をも同時に映しています。

この作品は、2点とも壁に設置した大きな鏡に自家製の絵の具で描き、その後、雁皮紙(和紙)に転写したものです。鏡、絵の具、私自身、私のまわりの空間、私の視覚、そういったモノ、コトが紙に転写され、その痕跡を残します。それは、物でも観念でもない、絵画の存在として、ちょうど私の視覚の存在と重なるようにあればよいと考えます。



作品名 歩く眼
Walking eyes

寸法 150.7(縦)×95.5(横) cm

展示場所 中央図書館



作品名 なにかしようよ
Will you play with me?

作者 大石 巖徳 OISHI Gentoku

寸法 126×158cm

展示場所 役場西庁舎

■作家歴

1953長崎県生まれ

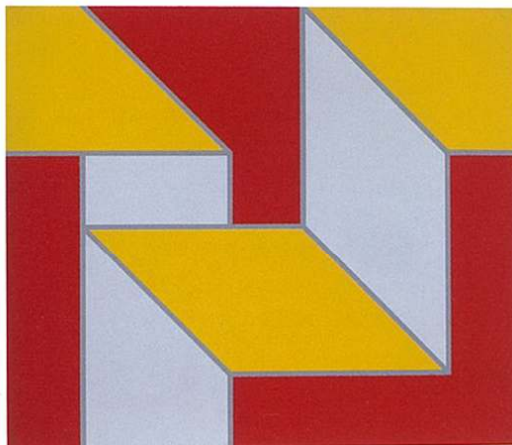
愛知県立芸術大学油画卒業

日輝展(新人賞)(金賞)

現在 日輝会会友

■コメント

芸大を卒業して2回目の個展の作品。モデルは小学校3年生の女の子で、当時、絵画教室の生徒だった。今ではもう25才の女性である。誰かと遊びたくて、たいくつしている無邪気な女の子を描きたかった。



作品名 構成

作者 林 英光 HAYASHI Hideaki

寸法 240(縦)×120(横) cm

展示場所 中央図書館